

ブンカ

BUNKA

Essay

山岳エッセイスト 増永迪男氏

Interview

トロンボーンの魅力はハーモニー
だからトロンボニストは
アンサンブルが好きなんです

トロンボニスト 中川英二郎氏、トロンボニスト マーシャル・ギルクス氏

アートな人々

粘土・和紙造形作家 森石おまり氏



旬の文化が集うコミュニティマガジン 季刊 **ブンカ** BUNKA vol.68 2018.3.15

発行 (公財) 福井県文化振興事業団 〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎0776-38-8280 http://www.hhf.jp

CONCERT INFORMATION

2018.4 - 2019.3

「ハーモニーホールふくい」コンサート情報

<p>一般・プレイガイド発売日 2月24日(土)</p> <p>5.2(水) 風と緑の楽都音楽祭 in ふくい ライナー・キョツビル&福田進一 ウィーンのサロンコンサート</p> <p>5.12(土) スーパー4トロンボーンズ!</p> <p>6.3(日) 結成50周年ライブ 〜ザ・キングズ・シンガーズ〜</p>	<p>一般・プレイガイド発売日 8月25日(土)</p> <p>11.4(日) 秋の子ども音楽会 11:00,14:00開演 「ステージできく」コンサート(仮題)</p> <p>11.7(水) 山中千尋 ニューヨーク・トリオ 19:00開演</p> <p>11.22(木) 郷古 廉&加藤洋之 19:00開演 プラムス ヴァイオリン・ソナタ・ツィクルス</p>
<p>一般・プレイガイド発売日 3月24日(土)</p> <p>6.5(火) カール・ハインツ・シュツツ&シャルロット・バルツエライト 19:00開演 デュオ・リサイタル</p> <p>6.15(金) アンドレス・オロスコ=エストラダ指揮 19:00開演 フランクフルト放送交響楽団 ピアノ:チヨ・ソンジ</p> <p>6.30(土) 初夏の子どもコンサート 15:00開演 「ガリバー旅行記」</p>	<p>一般・プレイガイド発売日 9月15日(土)</p> <p>12.2(日) 新内節 人間国宝 鶴賀若狭様か響る 15:00開演 江戸伝統芸能を楽しむ夕べ</p> <p>12.8(土) 天使のハーモニー 18:00開演 クリスマス・コンサート ソノス・ハンドベル</p>
<p>一般・プレイガイド発売日 4月21日(土)</p> <p>7.5(木) 越のルビー音楽祭 19:00開演 スペシャル・チェンバー・コンサート</p> <p>7.13(金) 越のルビー音楽祭 19:00開演 「オペラへの誘い」Ⅲ ~カルメン・ハイライト~</p> <p>7.26(木) 越のルビー音楽祭 19:00開演 若い芽コンサート2018</p>	<p>一般・プレイガイド発売日 10月27日(土)</p> <p>1.14(日) ニューイヤーコンサート2019 15:00開演 ウィーン・フォルクスオーバー交響楽団</p> <p>1.27(日) ロシア国立ワガノワバレエ・アカデミー 18:00開演 「人形の精」&「バキータ」</p>
<p>一般・プレイガイド発売日 5月19日(土)</p> <p>8.19(日) サマー・マリンバコンサート2018 15:00開演</p>	<p>一般・プレイガイド発売日 11月24日(土)</p> <p>2.2(土) ロベルト・フォレス・ベセス指揮 16:00開演 NHK交響楽団 ピアノ:ソノ・ヨルム</p> <p>2.23(土) 黒川 侑 ヴァイオリン・プロジェクト「魂」 15:00開演 ピアノ:青柳 晋 <small>spirit</small></p>
<p>一般・プレイガイド発売日 6月16日(土)</p> <p>9.25(火) ジュゼッペ・サツパティエーニ リサイタル 19:00開演 ~心に響く歌曲を集めて~</p>	<p>一般・プレイガイド発売日 1月26日(土)</p> <p>3.17(日) 平成30年度 福井県新人演奏会 14:00開演</p> <p>3.21(木) ジュニアが輝く! 15:00開演 "音楽の森"コンサート2019</p>
<p>一般・プレイガイド発売日 7月14日(土)</p> <p>10.10(水) ブルガリア国立歌劇場 18:30開演 オペラ「カルメン」(字幕付原語上演)</p> <p>10.16(火) 精気なヴィルトゥオーゾ 19:00開演 ザ・ベース・ギヤング</p>	<p>※各種発売日は下記の通りです。 特別協賛会員先行：一般発売の4日前 友の会会員先行：一般発売の3日前 会員先行ネット販売：一般発売の2日前 一般発売日：上記に記載 一般ネット販売：一般発売の翌日</p> <p>※原則として、就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。 ※公演情報は2018年3月7日現在のものであり、都合により変更される 場合があります。あらかじめご了承ください。</p>

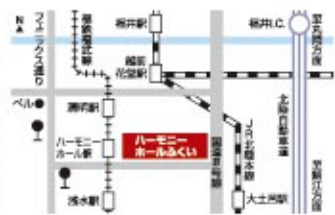


チケットのご予約・お問い合わせ ハーモニーホールふくいチケットセンター
TEL.0776-38-8282 [10:00~17:00]

プレイガイド ペル、バリオ、エルバ、アル・プラザ武生、シビィ、武生薬市、アル・プラザ鯖江、ヴィオ
サン・プラザ、創楽堂小浜店・敦賀店



ホームページ <http://www.hhf.jp/>



周山街道 南川沿いの桜並木 (おおい町)

京都とのつながり深い名田庄に春を告げる桜街道

周山街道は、小浜市の青井付近で丹後街道から分かれ、おおい町名田庄地区を通じて京都の周山(京都市の北部)に達する道です。名田庄地区では、国道162号がほぼその道筋を通っていますが、ここから枝分かれする形で複数の街道がありました。堂本で分岐して知井坂を越えるルートや、坂尻から棚野坂を通るルートなどがそれにあたります。



中から井上まで、南川南岸の堤防沿いを彩る桜並木

きが深く、言葉や伝統行事などにもその影響が見られます。県境に近い納田終は、陰陽師安倍一族の所領で、安倍有宣(安倍晴明の子孫、土御門家を名乗った)が応仁の乱を逃れてこの地に移り、三代にわたってここで暮らしたことで知られる地区。ゆかりのある神社や貴重な建造物が残されています。

名田庄地区は京都との結びつきが深く、言葉や伝統行事などにもその影響が見られます。県境に近い納田終は、陰陽師安倍一族の所領で、安倍有宣(安倍晴明の子孫、土御門家を名乗った)が応仁の乱を逃れてこの地に移り、三代にわたってここで暮らしたことで知られる地区。ゆかりのある神社や貴重な建造物が残されています。



同じ納田終にある歴史的に貴重な建造物である楽師堂。ここに祀られている神様は、火災のたびに加茂神社の森に避難していたという言い伝えがある。現存する建物も、火災の後、江戸時代の初期に再建されている。約100m奥に土御門家の墓所あり



Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 若狭から京都を目指す、周山街道への道 山岳エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Interview トロンボーンの魅力はハーモニー だからトロンボニストはアンサンブルが好きなんです トロンボニスト 中川英二郎氏 トロンボニスト マーシャル・ギルクス氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 11 Information / カーテンコール
- 12 2018年4~6月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 13 Interview アートな人々 粘土・和紙造形作家 森石おまり氏
- 14 福井の手しごと「碁盤(太刀盛り)」(鯖江市) 逸品拝見「越前古窯博物館」(越前町)
- 15 福井県内イベントカレンダー
- 18 イベントピックアップ

ESSAY

若狭から京都を目指す、周山街道への道

昔、若狭の国から京都への道は、大きく分けて4本のコースがあった。

その一は小浜から北川に沿って行き、熊川宿から琵琶湖に出て水行するもの、その二は、北川から分かれて遠敷川をさかのぼり、根来坂を越えて鞍馬に向かうもの(こちらは近年鯖街道と呼ばれている)、その三は、小浜から南川に沿って上り、知井坂を越え、さらに峠を越えて賀茂川の源流に出るもの。

そしてその四は、小浜を出て南川を行き、やがて高浜からの道と合わせ、棚野坂を越えて、周山街道から高野を通り、都の鷹ヶ峰に至るものだった。

このような、今では忘れられそうになっている四本の道を歩いて、私なりに分かった

ことがあった。

それは、山を縫って行く道の様子から判断して、四本の道に優劣はつけられない、ということだった。重量物は一のコースで、室町から戦国時代の、京都へ向かう武田家の軍勢は二のコース、早便は三のコースと、道は使い分けられていたことだろう。

古代、若狭は「御食国若狭」と呼ばれ、天皇をはじめ都の貴人たちの「食」を支える所だった。米、塩、海産物が牛馬の背や人の背で運ばれる。

長年にわたって、多くの荷駄や人々が往来したことから、山を越える街道は深く削られて、いたる所で小さな堀のような道になってきた。

そのような古道で、今回は第四の小浜から南川に沿う街道を上った。この街道は現在

は、国道162号線に沿っている。

山の古道の始まりは、高浜からの道の合流点、口坂本の坂尻からだった。今は荒れているけれど、山に登り始めてたちまち分かることがある。

山道の規模が大きい。その幅の広さから都への道の賑わいがしのばれた。大きなツガノキの下をゆるやかに登るほどに、道はやがて尾根を行くようになり、落ち葉に深く覆われた、堀のような道が現れる。

季節は早春、谷筋や日陰に雪を残した山が見えてくる。

古い道を辿ってきて、驚かされたことがあった。それは谷の浸食だった。街道が使われなくなると、僅か百数十年ほどの間に浸食は進み、道がすっかり消えている所が、幾

山岳エッセイスト
ますなが みちお
増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ
著 書/福井の山150
夜明けの霧の山
日本海の見える山 など

つも現れる。山の変化はこのようなに早いものなのか。

古い道は再び尾根に出る。尾根にじくじくをゆるく描いて、道は上って行く。重い荷を背負った人にとって、あと一息のがんばり所だ、林の間に空の光が見えてくる。

杉の林をぐっと登ると、尾根は平坦になって、そこに六地蔵さんがそれぞれ違った道具を手立っていた。

福井県の峠で六地蔵さんが立っていらっしゃるのは、この棚野坂のみだ。やはりお力にすがりたい、こわい峠の道だったのだろう。

このあと、古道は紅葉と「鳥獣戯画」の高山寺で有名な高野を通り、都に向かうのだが、その途中には、まだ大きな峠が二つ待っている。



じくじくの道で、杉の林を登った棚野坂に立つ六地蔵



トロンボニスト

マーシャル・ギルクス

MARSHALL GILKES

EIJIRO NAKAGAWA

中川英二郎

なかがわ・えいじろう(左)●日本を代表する世界的トロンボーン奏者。名だたるビッグ・アーティストとの共演を始め、映画、CM、TVなど多くの録音でも知られる。また、ソリストとして国内主要オーケストラと共演し、多彩な才能を発揮している。
 マーシャル・ギルクス(右)●超絶技巧と唯一無二の音色でニューヨークのジャズシーンを牽引する世界的ジャストロンボーン奏者。WDRビッグ・バンド、Jazz at Lincoln Center Orchestraほか一流バンドと共演を続ける。パークリー音楽大学准教授

取材協力：Bunkamuraオーチャードホール

このメンバーなら ボーダーレスな音楽をやれる

中川英二郎、ジョゼフ・アレッシ、マーシャル・ギルクス、ブランド・アテマ。世界の最前線で活躍する4人のトロンボーン奏者で結成した「Slide Monsters」(以下、スラモン)が、2018年、本格的に活動を開始します。1月のレコーディング、4月からのツアーを前に、メンバーの中川さんとギルクスさんにお話を伺うことができました。

中川「2015年のNo Name Horses(ピアノスト小曾根真氏が率いるジャズ・ビッグバンド。中川さんはレギュラーメンバー)のツアーで、ゲストのアレッシと共演したのが、スラモン結成のきっかけです。その時彼から、ギルクスというすごい人がいるんだよということを知っていたんです」

翌年、ニューヨークで開かれたインターナショナル・トロ、

一緒に舞台上に立っていると 化学反応が起こるんです

ギルクスさんは10歳、中川さんは6歳でトロンボーンを始めました。

ギルクス「父が空軍の楽団でトロンボーンを吹いていたので、僕もスクールバンドで吹き始めました。12歳頃からはジャズもやるようになって、その後、芸術高校に進みました」

中川「僕は「シング・シング・シング」(ジャズのスタンダードナンバー)がやりたくて、トロンボーンを始めました。父がジャズのトランペット奏者で、家にはトランペットの他ドラム、ベース、ピアノなどがあって、いろいろさわってはいいたんですが、トロンボーンはなくて、「あの大きくなったり小さくなったりする楽器をやりたい」と思ったんですよ。すぐ父のバンドに遊びに行ったら吹くようになり、10歳の頃には既にプロとして稼いでましたね」

ギルクスさんは、その後ニューヨークのジャズシーンで活躍するようになり、中川さんは「日本のテレビや映画で聴こえるトロンボーン」の7割は彼の音と言われるほどの人気者に。

そんな2人が、スラモンの活動に先立ち、アレッシとの共演

から2年後、No Name Horsesツアーで共演することになりました。インタビュウに応じてもらったのは、ちょうどそのリハーサルの間。本格的な共演は初めてだという2人に、お互いの演奏について聞いてみました。

ギルクス「英二郎さんの演奏は、どういう音楽を創りたいかがクリアで、音色が美しい。音を聴いただけで彼が吹いているとわかる独自の「voice」を持っています。舞台上では隣で聴いているだけで幸せですね」

中川「一緒にステージに立つと、どんなふうにも音を創っていくのかを裏から見られる特権があります。何回も一緒に舞台を踏んでいると、化学反応みたいなものが起こって、1人で演奏しているとは不可能なインプットとアウトプットが得られるんです。マーシャルは僕とは違うアプローチが出来るので、ツアーをやっていく中で、もっといろんな発見があると思います」

最後に、トロンボーンの魅力について語っていただきました。

中川「僕にとってトロンボーンは、何かを表現したい時に一

トロンボーンの魅力はハーモニーだからトロンボニストはアンサンブルが好きなんです

EIJIRO NAKAGAWA MARSHALL GILKES

Slide Monsters初アルバム
のレコーディング風景



「No Name Horses」公演で共演し
音楽を魅了した中川&アレッシ
(2015.12.20 ハーモニーホール
ふくい)



「演奏活動だけでなく、一緒に食事をしたり遊んだりし、コミュニケーションを深めることで、本番の時に化学反応が起きる。それが楽しみ。」と語る中川さん

「トロンボーン・フェスティバルで2人は出会い、結成が具体化。中川「なぜ4人かというところ、3人では少なくとも5人では多すぎる(笑)。楽器の音域が一番いい感じで埋まるのが4人だからじゃないかと思っています」

このカルテットでやりたいのは「クラシックとジャズの融合」だと中川さんは言います。

「メンバーは、ジャズ畑が2人(中川、ギルクス)、クラシック畑が2人(アレッシ、アテマ)ですが、4人ともどちらも出来るので、ボーダーレスなものをやる

れるんじゃないかと思っています」

クラシック曲をアレンジしたのもや、即興演奏もあるオリジナル曲など、4人でやりたい曲はほぼ固まってきているそうです。

中川「たとえばドビュッシーの『水の反映』。元はピアノ曲なので、原曲とは少し違う雰囲気になるでしょうけど、響きがきれいだと思うんです。僕とマーシャルは即興が得意なので、クラシカルな曲でも、その時しか出来ない演奏を聴いていただけたらと思います」

トロンボーンは「バモリ」は 鳥肌モノ

番自由になる大事な道具です。楽器を通して自分の言葉をしゃべっているつもりなので、お客さんには、そこに込めたメッセージを伝えたいですね。楽器としてのトロンボーンの魅力はハーモニーだと思っています。ちょうど男性のテナーの音域になるんですが、ハモると何ともいえない素晴らしい倍音が出るんです。これはトロンボーンにしか出せない響きなんじゃないかな。だからトロンボニストはアンサンブルが好き。ソロよりもセクシヨ

ンで聴かせる楽器ですね。」

ギルクス「トロンボーンは人の声に似ていると言った人がいます。英二郎さんもジョー(アレッシ)も、それぞれ個性ある美しいvoiceを持っているんですが、一緒に演奏するとさらに美しく、鳥肌が立ちます」

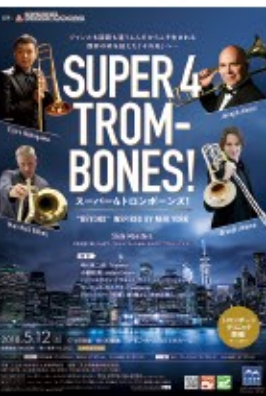
中川「だから、「ハーモニーホールふくい」のような響きのいいホールで演奏するのは、本当に楽しみです」

4本のトロンボーンならではの響き、期待しています。

5/12(土) 協賛：▲ 武生特殊鋼材株式会社

スーパー4トロンボーンズ!

- 小ホール/開場 17:45 開演 18:30
- 全席指定:4,000円 車いす席:3,200円
- 小〜大学生:半額 発売中



Slide Monstersメンバーによる
トロンボーン・クリニック
受講生募集(定員30人)

日時：5月13日(日)
13:00~15:40(予定)
※途中休憩あり

会場：武生特殊鋼材株式会社
特鋼ホール

お問い合わせ：
ハーモニーホールふくい
0776-38-8288(9:00~19:00)

※詳細はP.6へ

ヴァイオリンとギターの巨匠による「会話」

2人の巨匠による夢のデュオが実現します。

ライナー・キュッヒルは、ウィーン・フィルのコンサートマスターを45年務めた「オーケストラの顔」。2016年の退任後も活躍の場を広げています。そのひとつが、日本のギター界の大御所・福田進一とのデュオ活動です。

こすって音を出すヴァイオリンと、はじいて音を出すギター、同じ弦楽器ですが仕組みが違います。この2つの組み合わせは珍しいのですが、決して相性が悪いわけではないのです。キュッヒルと福田の相性

も抜群で、このデュオは昨年、「デュオ・コンチェルト」を題したアルバムを発表。19世紀初めのウィーンで活躍したヴァイオリニストのバガニーニとギターリストのジュリアーニの作品を取り上げました。

今回のコンサートでは、アルバム収録のバガニーニ作品も演奏。「デュオの極意は「会話」だ」という福田の言葉のように、2人が触発しあい掛け合う中で生まれる楽しい「会話」を聴きに来てください。

「風と緑の楽都音楽祭」のサテライト公演なので、この2人の演奏が、お手頃な値段で聴けるのもうれしいところです。



ギター：福田進一



ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル

5/2(水)

協賛：県民福井 中日新聞

風と緑の楽都音楽祭inふくい
ライナー・キュッヒル&福田進一
ウィーンのサロンコンサート

●小ホール
●開場/18:15 開演/19:00
※90分(休憩なし)プログラム
●全席指定:2,000円 車いす席:1,600円
小~大学生:半額
発売中

曲：バガニーニ:ヴァイオリンとギターのためのカンタービレ
バガニーニ:協奏風ソナタ 長調 op.61 M.S.2
サラサーテ:カルメン幻想曲 ほか

(企画制作：いしかわ・会沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会)

最強のトロンボーン奏者による最高のハーモニー

ニューヨーク・フィルハーモニックの首席奏者であり「トロンボーン」の神様と称されるアレッシと、日本を代表するトロンボーン奏者の中川の2人が中心になってトロンボーン・カルテットが結成されました。

今回のコンサートは、今年の1月に録音したばかりのファーストアルバムを携えての初のツアーです。

プログラムはアルバムからの作品が多くなりそうです。クラシック音楽、映画音楽、メソッドのオリジナル曲とジャンルの魅力を発揮します。



Slide Monsters

今号のインタビューで中川が言及しているように、トロンボーンはハーモニーがとて美しい楽器。4本のトロンボーンがホールでどのように響き合うのでしょうか。

5/12(土)

協賛：武生特殊鋼材株式会社

スーパー4トロンボーンズ!

●小ホール
●開場/17:45 開演/18:30
●全席指定:4,000円 車いす席:3,200円
小~大学生:半額
発売中

出：Slide Monsters(トロンボーン・カルテット)
中川英二郎、ジョゼフ・アレッシ
マーシャル・ギルクス、ブラント・アテマ

曲：中川英二郎:Trisense
小曾根 真:Asian Dream
バーンスタイン:「ウエスト・サイド・ストーリー」から
マーシャル・ギルクス:Coalcence
ドビュッシー:「映像」第1集から「水の反映」 ほか



管弦楽：フランクフルト放送交響楽団



指揮：アンドレス・オロスコ=エストラーダ

ドイツの名門オーケストラが大曲とともに初登場

マーラーの大作、人気絶頂のチャイコフスキーと話題満載で「ハーモニーホールふくい」に初登場のフランクフルト放送交響楽団です。

マーラーの交響曲第5番は、脂の乗りきった中期の代表作で、演奏時間も1時間以上に及びますが、メロディアスで展開がはつきりしていて、親しみやすいと人気の曲です。

6/15(金)

協賛：福井新聞社

アンドレス・オロスコ=エストラーダ指揮
フランクフルト放送交響楽団
ピアノ:チョ・ソンジン

●大ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●S席:12,000円 A席:10,000円 B席:8,000円
バックシート:6,000円 車いす席:10,000円
小~大学生:半額 協友2割引
●発売日/協 3/20 友 3/21 協友ネ 3/22
3/24 3/25

曲：ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番
マーラー:交響曲 第5番

(共催：福井テレビ)



ピアノ：チョ・ソンジン

ラフマニノフのピアノ協奏曲では、2015年のシヨパン国際ピアノコンクール優勝者チャイコフスキーをソリストに迎えます。2016年のニューイヤークンサートで、故・中村絃子の代役として登場し、鮮烈な印象を残した彼が再登場。2年あまりの間にさらに人気急上昇で、チケットは売り切れ必至です。その人気の秘密を目標しにきてください。

ハーブと弦楽器で演奏される第4楽章(アダージェット)が、ヴィスコンティの映画「ヴェニスに死す」の中で効果的に使われていたのを、憶えている方も多いでしょう。

実はこの曲、「ハーモニーホールふくい」が開館した年に、演奏されているのです。それからなんと21年ぶり。交響曲ファン待望の演奏と言えるでしょう。

チョ・ソンジン インタビュー

—前回の福井公演の時は前日に入られて、使うピアノをじっくり選ばれていました。楽器選定時に大切にされていることは何ですか？

ホールの音響バランスや演奏曲にあわせて選んでいます。例えば、ドビュッシーは強くて華やかな音は向いていない、逆にプロコフィエフは華麗な音が似合う、ホールが大きい時は明るい音の方がいい、といった具合にピアノの音色を選びます。自分の好きな音というのではありません、それを言葉で表現するのは難しいですね。

—福井で演奏されるのはラフマニノフ、2台あるピアノのどちらを選ばれるのか楽しみにしています。ところで、ラフマニノフについてはどのように思っておられますか？

ラフマニノフは、第2番と第3番を演奏したことがありますが、みんなに好まれるメロディの中に、ロシアらしい陰影や熱い情熱を含まれている素晴らしい作曲家だと思っています。今回演奏する第2番も、冒頭のオーケストラが入ってくる部分に非常にロシアらしさを感じます。荒々しさやスケールの大きさの中にロマンがある大きな曲だと思います。

—ソロでのコンサートも多いチョ・ソンジンさんですが、ソロとコンチェルト(オーケストラと共演)の違いは何でしょうか？

ソロは自分1人なので自由なのが魅力です。オーケストラとの共演は、ミスをする自分だけの責任ではなく、ミスしてしまうので、ミスをしたくないにより神経を使います。しかし、一緒に演奏する中でより大きなエネルギーが出てくるのを感じますし、素晴らしい指揮者との共演は勉強になるので、そこが魅力的です。

—最後にピアノ以外の趣味があれば教えてください。

移動が多いので趣味を持つことは難しいのですが、逆にそれを利用して、旅先でスマホアプリを使っておいしい店を探して食べに行くのが楽しみです。



朗読：鶴見辰吾

「ハーマレンの笛吹きおとこ」「プレーメンのおんがくたい」に続いて、3度目の「子どもコンサート」の舞台に立つ鶴見辰吾。今回の「ガリバー旅行記」は彼の発案です。

最初のヒントは、「ハーマレンの笛吹きおとこ」の上演時に、子供たちが自分の周りにいて、「自分をガリバーみたいに感じた」といった様子で



作曲・台本構成：笠松泰洋 演出・振付：広崎うらん リコーダー：宇治川朝政



バロックヴァイオリン：廣海史帆 ヴァイオラ・ダ・ガバン：福澤 宏 チェンバロ：福間 彩

新作の音楽朗読劇に参加しよう!
小学校4~6年生の子役を募集します。
詳しくは 0776-38-8288(9:00~19:00)
「八木ホールふくい」までお問い合わせください。
[担当:古川、三田村]

6/30(土) 協賛: FBC 初夏の子どもコンサート「ガリバー旅行記」

- 小ホール
- 開場/14:15 開演/15:00
- 全席指定:2,000円 車いす席:1,600円 3歳~高校生:半額
- 発売日/協 3/20 友 3/21 協友ネ 3/22 3/24 友 3/25

作曲・台本構成:笠松泰洋 演出・振付:広崎うらん
出 鶴見辰吾(朗読)
宇治川朝政(リコーダー)
廣海史帆(バロックヴァイオリン)
福澤 宏(ヴァイオラ・ダ・ガバン)
福間 彩(チェンバロ) ほか
演 音楽朗読劇「ガリバー旅行記」(新作初演)

す。改めて考えてみると、子どもにおなじみの物語でありながら、元々は大人向けの風刺文学である「ガリバー」。これを「子どもコンサート」のスタイルでやれたら子どもも大人も楽しめるものになるので

は? そう思ったことが理由だったそうです。「ガリバー旅行記」は4つの物語から成っていますが、今回は、まさにその小さな人々とガリバーのエピソード「リリパットの国」を中心にした音楽劇です。

今回も地元の子どもたちが共演します。公募で集まった県内の小学生たちが、演出の広崎うらんによる2日間のワークショップを経て、舞台上に登場します。子供たちは、どんなシーンにどんな形で登場して、鶴見と共演するのか? 演出にもご期待ください。満を持しての「鶴見ガリバー」が舞台上に現れるに違いありません。



テノール：ジュゼッペ・サッパティニ

60歳を機に 歌手サッパティニ復活!
テノール歌手として一世を風靡。人気絶頂時に指揮者に転身したサッパティニが、60歳を機に歌手活動を再開しました。長年の友人でもあるボニーミを相棒に、リサイタル・ツアーを敢行。福井は日本ツアーの初日です。サッパティニは、リサイタル



左)ピアノ：マルコボエーミ 右)テノール：ジュゼッペ・サッパティニ

ルの選曲は歌手にとって非常に大事だと考えており、「どの作曲家のどの作品を選ぶか、さらに曲順にも、自分なりの意味がある。自分の力が最も発揮出来る曲を選んで、お客様を幸せにして帰すことが私の仕事だ」と語っています。プログラムに込めた彼の想い、受けとめるのが楽しみです。

9/25(火) 協賛: 福井信用金庫 ジュゼッペ・サッパティニ リサイタル ~心に響く歌曲を集めて~

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- S席:5,000円 A席:4,000円 車いす席:4,000円 小~大学生:半額
- 発売日/協 6/12 友 6/13 協友ネ 6/14 6/16 友 6/17

曲 リスト:ベトラルカの3つのソネット
ファリヤ:私は恋人
ブッチーニ:太陽と愛、愛の短い物語
レオンカヴァッロ:君はどう? ほか

(共催: FBC福井放送)



フルート：カール・ハインツ・シュッツ



ハープ：シャルロット・バルツェライト

至高のデュオによるフルート&ハープの決定版
今年度は、素晴らしいデュオ・コンサートが4本も企画されています。ヴァイオリン&ギターに続いて登場するのは、フルート&ハープです。

この組み合わせは、ハープがご当地楽器である福井県では結構耳にする機会が多いかもしれませんが、この2人は現在、世界中で活躍してきまし

た。2011年からは、ウィーン・フィルとウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席奏者を務めて

6/5(火) 協賛: Aoyama カール=ハインツ・シュッツ & シャルロット・バルツェライト デュオ・リサイタル

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 小~大学生:半額
- 発売日/協 3/20 友 3/21 協友ネ 3/22 3/24 友 3/25

曲 ドブラー:ハンガリー田園幻想曲
ドビュッシー:2つの小品
「亜麻色の髪の乙女」、「月の光」
ドビュッシー:シランクス
ビエルネ:即興奇想曲 ほか

在考える世界最高のフルート&ハープ・デュオと言っても過言ではありません。フルートのシュッツは、1998年のカール・ニールセン・コンクール、その翌年のクラコフ・コンクールという2つの国際的コンクールで優勝し、以来、世界中で活躍してきまし

6/3(日) 協賛: 江守商事株式会社 結成50周年ライブ ~ザ・キングズ・シンガーズ~

- 小ホール
- 開場/14:15 開演/15:00
- 全席指定:6,000円 ペア券:10,000円 [学生・会員割引あり] 車いす席:4,800円 小~大学生:半額
- 発売中

出 ザ・キングズ・シンガーズ
カウター・テナー:パトリック・ダナー、ティモシー・ウェイン=ライト
テナー:ジュリアン・グレゴリー
バリトン:クリストファー・ブリュートン、クリストファー・ガビタス
バス:ジョナサン・ハワード
曲 イギリス民謡「グリーンズリブス」
アイルランド民謡「ダニー・ボーイ」
オブラディ・オブラダ(ビートルズ)
日本民謡「竹田の子守歌」 ほか

アカペラ界のレジェンドが8年ぶりにやってきます。「ハニーホールふくい」でのコンサートは4回目です。
50年前、イギリスのキングス・カレッジの学生6人で結成され、何度かのメンバーチェンジを行いながら、長い歴史を刻んできた男性ヴォーカル・アンサンブル。現在のメンバーは全員が2000年以降の加入ですが、その伝統は綿々と受け継がれています。



ザ・キングズ・シンガーズ

が魅力のひとつ。今回も、日本民謡やビートルズナンバーを交えたヴァリエティ豊かで楽しいステージを繰り広げます。



ディノ カルテット
(ヴァイオリン：室屋光一郎、伊藤 彰、ヴィオラ：生野正樹、チェロ：向井 航)



フェスティバル・カルテット
(ヴァイオリン：松谷由美、荒井亮子、ヴィオラ：山口梨恵、チェロ：荒井結子)



ヴィオラ：笠川 恵

10周年記念！
スペシャルな九重奏

「越のルビー音楽祭」も今年で10周年を迎えます。これを記念して、何ともスペシャルな

共演が実現します。
「スペシャル・チェンバー・コンサート」は、この4年間、

「ハートモニーホールふくい」のレジデント・カルテットであるディノカルテットを中心に行っ

てきました。今回は、このディノに加えて、越のルビーアーティストによるフェスティバル・カルテット、さらにヴィオラ奏者笠川恵と、総勢9人によるステージです。笠川は、現代音楽集団アンサンブル・モデルンのメンバーとしてドイツを拠点に活躍中です。

それぞれのカルテットによる四重奏、フェスティバル・カルテットに笠川が加わった九重奏も楽しみです。フィナーレの弦楽九重奏曲にもご注目ください。笠松泰洋の書き下ろしで、ヴィオラ・コンチェルト・スタイルの曲で、ヴィオラの笠川を中央に左右にカルテットが並ぶようです。もしかしたらカルテットの掛け合いもあるかも？こんな面白い九重奏は滅多に見られませんか！

音楽家のタマゴたち
その成長を見守って

ふくい音楽を学ぶ中学生・高校生がプロと共演する、音楽祭恒例の若手育成コンサートです。

大雪の中、2月に行われた公開オーディションで選ばれた3人は、ピアノ、チェロ、フルートとヴァラエティに富んだ組合せ。それぞれが、ソロと弦楽カルテットとの共演を披露します。

オーディションから本番まで、共演のフェスティバル・カルテットをはじめとして「越のルビーアーティスト」たちが丁寧にサポートするので、彼らは驚くほど成長します。本番



ピアノ：橋本光璃
チェロ：松谷壮一郎
フルート：金巻明希

当日、成長した彼らがステージでより一層輝く瞬間を前に、ぜひ足を運んでください。

7/5(木)

協賛：福井テレビ

越のルビー音楽祭
スペシャル・チェンバー
コンサート

●小ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
小~大学生:半額
●発売日/協 4/17 友 4/18 協友 4/19
4/21 友 4/22

曲 ハイドン:弦楽四重奏曲 第76番「五度」
スメタナ:弦楽四重奏曲 第1番「我が生涯から」
ブラームス:弦楽五重奏曲 第2番
笠松泰洋:ダブルカルテットと独奏ヴィオラのための新曲(新曲初演) ほか

共催：福井新聞社

越のルビー音楽祭
若い芽コンサート2018

●小ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●全席自由:1,000円 車いす席:800円
小~大学生:半額
●発売日/協 4/17 友 4/18 協友 4/19
4/21 友 4/22

【第1部】ソロ・ステージ
【第2部】弦楽四重奏との共演ステージ

出 ピアノ：橋本光璃
チェロ：松谷壮一郎
フルート：金巻明希
フェスティバル・カルテット
ヴァイオリン：松谷由美、荒井亮子
ヴィオラ：山口梨恵 チェロ：荒井結子



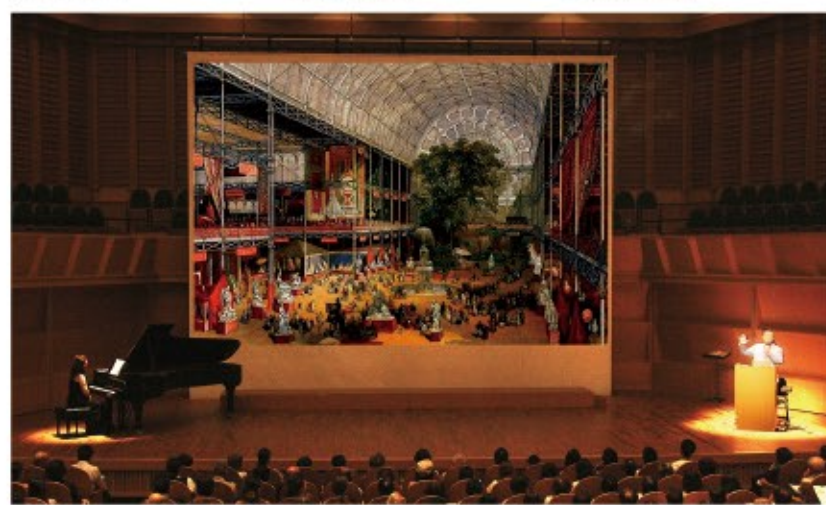
企画・構成・解説：小宮正安 メゾソプラノ：勝倉小百合 ソプラノ：吉田珠代



テノール：藤田卓也 バリトン：成田博之 合唱(代表)：渡邊朋哉



ピアノ：竹内真紀 打楽器：平岡望子 打楽器：山崎智里



10月10日には、ブルガリア国立歌劇場によるオペラ「カルメン」公演があるので、その予習としても最適です。

物語全体がわかるようにストーリーを追いつながり、抜粋した名曲を映像とともに解説付きで披露(写真は初回の「オペラへの誘い」)。もちろん、恒例の歌詞の字幕もありますので、歌の内容もよくわかります。

7/13(金)

協賛：福井新聞社

越のルビー音楽祭
「オペラへの誘い」Ⅲ
~カルメン・ハイライト~

●小ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
小~大学生:半額
●発売日/協 4/17 友 4/18 協友 4/19
4/21 友 4/22

曲 ビゼー:オペラ「カルメン」から
「闘牛士の歌」、「ハバネラ」 ほか

歌手12人の豪華布陣で
人気企画がパワーアップ

「オペラへの誘い」シリーズも第3弾になりました。

何となく敷居が高いと感じがちなおオペラを、その歴史的背景や裏話、聴きどころを交えて丁寧に教えてくれる、大人のための楽しい「オペラの授業」として好評をいただいでい

るシリーズです。2回の開催を経て、「授業」としての面白さも、「コンサート」としての聴きごたえも、ますますパワーアップしてきました。

3回目に取り上げる演目は「カルメン」。このシリーズではお馴染みヨーロッパ文化史が専門の小宮正安先生をナビゲーターに迎え、歌手陣はソリスト4人、合唱8人の12人と大

充実。ソリストを務める勝倉小百合と吉田珠代、演奏の3人は「越のルビーアーティスト」(福井ゆかりの音楽家たち)です。

勝倉と吉田は、東京を拠点に様々なオペラの舞台を踏んできて実力派。この2人に、元高校球児という異色の経歴を持ちヨーロッパでの活躍も多い藤田卓也、「国際ミトロプロス声楽コンクール」で最高位入賞の成田博之を加えたソリスト4人が主要キャストを務め、このまま「カルメン」全編を上演出来るのではないかと考えるほどのゴージャスな布陣でお届けします。初心者だけでなく、オペラ通にも楽しんでいただけることでしょう。

森石おまり 粘土・和紙造形作家 勝山市

私はヘタクソやから 創り続けていられると思う

森石おまり プロフィール

1967年大坂市生まれ。勝山城博物館への就職を機に勝山市へ。20年ほど前から粘土と和紙で立体作品を創り始める。オリジナルのポストカード、マスキングテープ、懐紙なども制作。現在、県内外のショップやクラフトイベントで展示販売している。「月刊fu」連載中の宮下奈都「緑の庭の子どもたち」のイラストを担当中



作品を創り始めたのは、初めての子どもが生まれた頃でした。大学卒業後、縁もゆかりもなかった勝山で就職し、結婚。図書館で「まねき猫をつくろう」という本を手にしたことがきっかけでした。「外出も出来ないし友だちもいないので気持ちが悪いですでしたが、創った猫を図書館長に見せたら、図書館で作品展をやったら？」と行ってください、この趣味を通じて自分と合う誰かと出会えるのではと思いました」

本で紹介されていたのは粘土に布を貼る方法でしたが、森石さんは和紙を使いました。「越前和紙を選んだのは、福井に溶け込みたい気持ちがあったのかもしれないですね」

こうして、粘土に越前和紙を貼って絵付けをするという、今のスタイルが出来ました。子どもの頃から粘土細工は好きでした。高校・大学の頃は、シユルレアリズム好きの友だちの影響などもあって、「目玉や京劇風のお面など」を創っていました。再開した粘土創作では、しばらくは猫ばかり創っていましたが、福井市のギャラリーから「干支展」に誘われたことを機に、猫以外の動物も創るようになりました。



おまん(おまんじゅうの意)な猫。下の懐紙もオリジナル
本読み動物シリーズ。大学在学中から京都の古本屋で働いていたという本好き

「よそでは売ってないような置物をと思つてやり始めたら、生き物をこさえるのは嬉しいな」
まるで踊っているような落ち着きのない牛や、身体に物差しの目盛りが刻んであるヘビなど、ユニークな動物たちが

が誕生しました。「おまりの動物はどこか人っぽい、中に人が入るとるね」と言われると嬉しいんです」
4年半前から、「月刊fu」(福井新聞社発行)に連載中の宮下奈都さんのエッセイ「緑の庭の子どもたち」のイラストも手掛けています。毎月、原稿を読んで「奈都さんラブな状態になって」何を描くかを考えます。「読者のことは漠然としてわからないので、奈都さんとその家族に喜んでもらえるようにと思つて描いている」そうです。

今年も平面作品にも挑戦中で、キャンパスに向かう日々。「絵は好きだったけど自分は下手やと思つて描かなくなっていたんです。でも、立体作品を続けてこられたのは、いつまでもたっても上手く出来ないから。私はヘタクソやから続けられてると思う。それと、創っていると急に嬉しい気持ち溢れることがあって、その高揚感のおかげかな」

キノコな人たち。最近動物ではない生き物も増えてきた

福井の手しごと

碁盤(太刀盛り) 鯖江市

何十年もの使用に耐える 升目引きの技法

碁盤や将棋盤の升目は、現在はスクリーン印刷によるものがほとんどですが、高級品の場合は手作業で線を引いていきます。線引きの技法で一番多く行われているのが太刀盛り。もともとは刃を落とした刀を使いました。板に広げた漆を刃の部分に付け、盤上に転写します。判子と同じ原理ですが、刃に反りがあるこ

とでムラのない線が引けます。木谷弘治さんは、県内唯一の太刀盛りを使う碁盤師。長さや反りを自分が使いやすいように手づくりした、太刀盛り専用の太刀を使っています。太刀盛りで引いた升目は、なんといつても長持ちするのが特長。「木の表面がいい色になるまで、何十年も使つてほしいからね」と木谷さん。



一本ずつ丁寧に線を引き、太刀の柄は縦横どちらもあるが、木谷さんは横が多いという。太刀はステンレス製で鉄を打って自作。太刀盛り専用の刃先にも持つ部分があるなど、刀とはかなり形が違う



碁盤の木は、変色しにくく、適度な弾力で石の打ち心地がよいカヤが最高級とされる。「カヤがいい色になり始めるのは約50年後だから、升目もそれ以上保たないと」(木谷さん)

(株)木谷製作所
住所/鯖江市有定町3-3-17
TEL/0778-52-0810

逸品拝見

越前古窯博物館 越前町

越前焼研究の基礎となった 水野コレクションの白眉

昨年10月に福井県陶芸館の隣にオープン。越前焼研究の第一人者・故水野九右衛門のコレクションが収蔵・展示されています。水野氏は旧宮崎村に住み、高校教師の傍らライフワークとして続けた研究により、越前焼が日本六古窯のひとつであることが認められました。

コレクションは、平安時代からの壺や甕、古窯跡の発掘調査で出た陶片など、水野氏が調査の過程で蒐集した資料約3万7千点。中でも鎌倉時代の壺は、全体的に小ぶりで肩(一番出っ張った部分)が角張っているなど、その時代の越前焼の特徴がよく出た逸品。赤茶色の地肌と緑の自然釉のコントラストも見事です。



鎌倉時代(13世紀)の壺。越前焼の歴史を伝える資料館常設コーナーで展示。水野コレクション(国登録有形文化財)は、自宅敷地内の「水野古陶磁館」で公開されていたが、その後「福井県陶芸館」に寄贈され一部展示されていた



博物館は、資料館、茶室、移築された旧水野家住宅から成る。旧水野家は江戸時代の建物を何度か改装したもの。傘天井がある田舎風の(写真)や田の字型の産数などがあり、イベントや研修などでの利用も可

住所/越前町小曾原107-1-169(越前陶芸村内)
電話/0778-32-3262
開館時間/9:00~17:00(入館16:30まで)
休館日/月曜(祝日の場合は開館)&祝日の翌日、年末年始
入館料/大人200円(高校生以下・70歳以上無料)

◎県・市町公立施設から情報提供のあった催し物、および当財団名称後援の催し物を掲載しています。〔18.3月～6月に開催予定分〕◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いいたします。

4/14(土)～6/27(木)
福井県ふるさと文学館
プロローグゾーン展示
「福井ゆかりの児童文学」

4/14(土)
福井市立図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい

4/15(日)
福井県立恐竜博物館 研修室
博物館セミナー
「福井のユニークな恐竜たち」

4/21(土)～4/22(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール2
文房流嗜心会山本支部
30周年記念華展

4/21(土)～6/24(日)
福井県ふるさと文学館
コレクション展

4/21(土)～5/13(日)
福井県立若狭図書館学習センター
企画展 こどもの読書週間企画
「三びきのやぎのらがらどん」

4/21(土)
福井市立桜木図書館 おはなし室
耳でたのしむ おはなしのせかい

4/21(土)
福井市立みどり図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい

4/22(日)
福井県立恐竜博物館 実習室
博物館自然教室
「なぞの恐竜を研究しよう」

4/22(日)
福井市立図書館
あそびとえほん

5/20(日)
朝倉氏遺跡
遺跡見学会 新緑の一乗谷を歩く

6/17(日)
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
講座1
第150次発掘調査報告

6/30(土)～8/19(日)
福井県立若狭歴史博物館 企画展示室
テーマ展
「“ふね”は進むよどこまでも」

その他 and Others

3/23(金)～5/23(木)
福井県ふるさと文学館
タイムリスポット展示
「映画「ちはやふる」公開記念特集」

4月(4/15、29を除く毎週日曜日)
福井市立みどり図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会

4月(毎週日曜日)
福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会

4/7(土)
福井市立清水図書館
こどもえいが会

4月(毎週土曜日)
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会

4/12(木)
福井市立みどり図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんてんくらぶ

4/14(土)～6/27(木)
福井県ふるさと文学館
あそびとえほん

3/24(土)～5/20(日)
福井県立歴史博物館
「幕末明治福井150年博」関連事業
企画展「御用写真師が撮らえた明治人」

3/24(土)～5/20(日)
福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
企画展
あなたの知らない中根雪江

4/15(日)
福井県立若狭歴史博物館 講堂
わかばく講座「神像と本地」

4/27(金)～5/6(日)
福井県立若狭歴史博物館 企画展示室
重要文化財期間限定公開
「鳥浜貝塚の櫛」

4/28(土)～7/4(木)
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
第1回特別公開展
「重要文化財は語る 城下町のくらし」

4/28(土)～
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
宝くじ文化公演 漫才のDENDO

4/29(日・祝)～6/3(日)
福井県立子ども歴史文化館 1階 特別展示室
春の特別展
「明治ふくいのフロンティア ～テキストスタイル&メガネ～」

4/29(日・祝)
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
第1回特別公開展・テーマ展
展示解説

5/8(火)～7/1(日)
福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
大森房吉の地震学

6/24(日)
敦賀市民文化センター 大ホール
敦賀市民吹奏楽団
第26回ファミリーコンサート

6/24(日)
パレア若狭 音楽ホール
親子で楽しむ はじめてのパレエ

演劇・演芸
Theatrical&Entertainment

4/22(日)
鯖江市文化センター 大ホール
さばえ落語フェスティバル

4/30(月・休)
越前市文化センター 大ホール
タクフェス 春のコメディ祭! 「笑う巨塔」

5/9(水)
越前市文化センター 大ホール
ヘレン・ケラー～ひびき合うものたち

5/24(木)
ハートピア春江 ハートピアホール
宝くじ文化公演 漫才のDENDO

6/24(日)
越前市いまだて芸術館
喜劇「陣内の門～1st ACT～」

歴史
History

3/5(月)～5/13(日)
福井県歴史資料館
企画展「作家と猫」

3/24(土)～5/6(日)
福井市立郷土歴史博物館 企画展示室
春季特別展
江戸・京・大坂と城下町福井

4/22(日)
金津創作の森 アートコア ミュージアム-2
金津創作の森開館20周年記念
特別公演 椎名佐千子歌謡ショー

4/29(日・祝)
美浜町生涯学習センター なびあすホール
美浜町生涯学習センターなびあす
鼓動ダンス 和太鼓x阿波踊り

4/29(日・祝)
敦賀市民文化センター 大ホール
女声合唱団ブルーメンコアー
35周年記念演奏会

5/4(金・祝)
敦賀市民文化センター 大ホール
第13回 嶺南吹奏楽フェスティバル

5/12(土)
パレア若狭 音楽ホール
ひよこコンサート
耳で感じる日本のおとぎ話

5/13(日)
福井県民ホール
倭-YAMATO 日本ツアー-2018
福井公演

6/3(日)
ハートピア春江 ハートピアホール
夏川りみコンサート
～歌がしの旅2018 Acoustic Version～

6/17(日)
小浜市文化会館 大ホール
「宝くじまちの音楽会」
南こうせつwithウー・ファン

6/24(日)
美浜町生涯学習センター なびあすホール
SWING JAZZ LIVE

6/24(日)
美浜町生涯学習センター なびあすホール
美浜町生涯学習センターなびあす

4/22(日)
金津創作の森 アートコア ミュージアム-2
金津創作の森開館20周年記念
特別公演 椎名佐千子歌謡ショー

4/29(日・祝)
美浜町生涯学習センター なびあすホール
美浜町生涯学習センターなびあす
鼓動ダンス 和太鼓x阿波踊り

4/29(日・祝)
敦賀市民文化センター 大ホール
女声合唱団ブルーメンコアー
35周年記念演奏会

5/4(金・祝)
敦賀市民文化センター 大ホール
第13回 嶺南吹奏楽フェスティバル

5/12(土)
パレア若狭 音楽ホール
ひよこコンサート
耳で感じる日本のおとぎ話

5/13(日)
福井県民ホール
倭-YAMATO 日本ツアー-2018
福井公演

6/3(日)
ハートピア春江 ハートピアホール
夏川りみコンサート
～歌がしの旅2018 Acoustic Version～

6/17(日)
小浜市文化会館 大ホール
「宝くじまちの音楽会」
南こうせつwithウー・ファン

6/24(日)
美浜町生涯学習センター なびあすホール
SWING JAZZ LIVE

6/24(日)
美浜町生涯学習センター なびあすホール
美浜町生涯学習センターなびあす

4/17(火)～4/22(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第16回
キャンフォーククラブ福井写真展

4/21(土)～6/10(日)
金津創作の森 アートコア ミュージアム-1 ギャラリー
金津創作の森開館20周年記念
第9回 森の作家展

4/29(日・祝)
敦賀市民文化センター 大ホール
女声合唱団ブルーメンコアー
35周年記念演奏会

5/8(火)～5/13(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第41回二科会写真部福井支部展

5/12(土)、6/9(土)
越前市いまだて芸術館
和紙アート・くすだま教室

5/18(金)～5/20(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1-2
第6回鯖江市写真連盟作品展

6/13(水)～6/17(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第33回福井県写真作家連盟展

6/20(水)～6/24(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第21回フォトSunSun写真展

音楽・舞踊
Music&Dance

4/8(日)
敦賀市民文化センター 小ホール
山原ピアノ教室発表会

4/14(土)
敦賀市民文化センター 大ホール
ヤマハ音楽教室発表会
個人レッスン生の部

5/23(水)～7/17(火)
福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
企画展
越前の画人たち

6/2(土)～6/10(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1-2
第11回現代童画会福井地区展

6/2(土)～7/8(日)
福井市美術館 企画展示室 ほか
漫画界のレジェンド 松本零士展

6/27(水)～7/1(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1-2
第24回歩彩会日本画展

6/27(水)～7/1(日)
越前市いまだて芸術館
和紙アート・くすだま教室

5/12(土)～5/13(日)
金津創作の森 野外(水辺の広場)ほか
第18回 金津創作の森
森のアートフェスタ

3/2(金)～4/22(日)
福井市愛宕坂茶道美術館
特別展
「Love志野～桃山が生んだ
白のやきもの～」

3/21(水・祝)～4/15(日)
越前市いまだて芸術館
和紙アート・くす玉作品展示

3/24(土)～5/6(日)
福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
端午の節句 一錯着初一

5/10(木)～5/27(日)
金津創作の森 アートコア ギャラリー
今村幸治郎展(共催)

3/30(金)～4/8(日)
福井市美術館 講堂
玉村 咏 染色作品展

4/13(金)～4/15(日)
福井市美術館 市民ギャラリー
きもの高川展

絵画・書道
Art&Calligraphy

3/31(土)～4/8(日)
金津創作の森 アートコア ミュージアム-1 ギャラリー
岡本一郎 和紙絵画個展
～影・創・心～

4/5(木)～4/8(日)
福井市美術館 市民ギャラリー
雨森一仁回顧展&
第20回パレット・JIN作品展

4/7(土)～5/27(日)
福井県立美術館
ターナーからモネへ

4/7(土)～4/15(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1-2
岩佐れい子日本画展
一季節はめぐー

4/12(木)～4/15(日)
福井市美術館 市民ギャラリー
第65回記念
福井奎星展

4/28(土)～4/30(月・休)
福井市美術館 企画展示室
福井県書道展

5/3(木・祝)～5/9(木)
福井市美術館 市民ギャラリー
ZERO グループ・アート展

5/10(木)～5/27(日)
金津創作の森 アートコア ギャラリー
今村幸治郎展(共催)

5/23(水)～5/27(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール2
「Pino&森の仲間たち」
水彩画展

5/23(水)～5/27(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第58回べんべん会展

Event Pick up イベントピックアップ

平成30年度 紫式部・源氏物語関連企画展 「光と影が織り成す源氏物語 切り絵と竹灯籠展」 越前市武生公会堂記念館 4/27(金)~6/3(日)

時10:00~18:00(入館は17:30まで)
料一般200円(高校生以下、障がい者とその介助者1名は無料)
※休館日(月曜が休日の場合はその翌平日)
越前市武生公会堂記念館(越前市蓬萊町8-8) ☎0778-21-3900
http://www.city.echizen.lg.jp/office/090/030/bunkaisetu/kokaido-top.html

今回の企画展では、源氏物語五十四帖の各一場面を画題として、「源氏絵」の代表的な場面だけでなく、作者である神谷雪子氏が物語を読んで独自に描いた場面・登場人物等の切り絵作品を紹介し、併せて、神谷氏の切り絵作品をモチーフとして制作された白川喜代次氏作の竹灯籠作品を展示。光と影で表現された「源氏物語」の繊細で幻想的な世界をご堪能ください。期間中、ギャラリートークやワークショップも開催します。

紫式部の「源氏物語」を視覚的に楽しめる「源氏絵」展



ウェールズ国立美術館所蔵 ターナーからモネへ

福井県立美術館 4/7(土)~5/27(日)
時9:00~17:00(4/7(土)のみ11:00から(入館は閉館の30分前まで))
料一般1,400円(団体・前売1,200円)、高校生800円(団体600円)
中・小学生500円(団体400円)、ペア2,300円(前売のみ)
※4/23(月)、5/7(月) 越前市立美術館(福井市文京3丁目16-1) ☎0776-25-0452
http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/tokusetsu/h30_tanarone/index.html

印象派の誕生前後、モネは、普仏戦争を避けるため滞在したロンドンで、ターナーの作品にふれ、深い感銘を受けました。またイギリスの若い画家たちは、フランスの印象派に影響を受け、自国の美術に新風を吹き込みました。本展は、モネとターナーの出会いに象徴される、百年間にわたる英仏両国の美術の変遷と交流をたどり、両国巨匠たちによる「豊麗なる美の対話」をお楽しみください。

印象派・英仏の名画が
つむぐ知られざる物語



福井藩松平家の拠点都市であった「福井」は全国有数の城下町として発展しました。福井城下をはじめ、「三都」と称された巨大都市、江戸・京・大坂の町の様子を描いた美しい屏風や鳥瞰図、それぞれの町の名所や賑わいを描いた絵巻や浮世絵、大型の絵図など多数の展示資料を通して、江戸時代の都市がもつ魅力に迫ります。

三都と福井城下の魅力を
紹介した特別展



江戸一目図屏風(津山郷土博物館蔵)期間中展示替え有り

春季特別展「江戸・京・大坂と城下町福井」 福井市立郷土歴史博物館 3/24(土)~5/6(日)

時9:00~18:00(入館は閉館の30分前まで)
料一般700円、高校・大学生500円、中学生以下、70歳以上、障がい者とその介助者は無料
※4/16(月)
越前市立郷土歴史博物館(福井市宝永3-12-1) ☎0776-21-0489

今年の豪雪、みなさまそれぞれに苦労話がありでしょう。音楽堂もその例に漏れません。催事の多くは、中止や延期を余儀なくされました。そんな中、次世代育成のオーディションだけは、努力を積み上げた若者たちのため、何としても考えました。審査員の先生や受検者が安心して参加できるように、次善の策まで講じつつ何とか開催。おかげさまで、9人の若者が新人演奏会の舞台上に臨み、3人の中高生が若い芽コンサートの出演者に選ばれ、アーティストバンクにも1人合格者を出すことができました。

大雪の真只中にスタッフ総動員で校正作業を施した公式ガイドブック「一期一演」は2月15日、まさに、雪解けをもたらず青空の表紙を伴って納品されました。県民のみなさまに春の訪れを感じていただきたいと願っています。

開館21年目の事業には、珠玉のアンサンブルを数多くご用意しました。雪の止まぬ中、人と人とのつながりを感じつつ闘い抜いた福井県民のみなさまにお届けしたい、一流アーティストたちが音楽でつながり合うステージの数々。どうぞご期待ください。

編集後記

6/14(木)
福井市立みどり図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんでんくらぶ
●11:00~11:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

6/16(土)
福井市立桜木図書館 おはなし室
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00~11:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

6/16(土)
福井市立みどり図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●14:00~14:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

6/17(日)
アオツタ 6階601研修室
壁井ユカコ氏講演会(演題未定)
●14:00~15:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

6/21(木)~6/24(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール2
涼さそうゆかた帯結び展
●9:00~17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

6/23(土)~6/24(日)
金津創作の森 アートコア ミュージアム-1ギャラリー
池坊九頭竜支部花展
●10:00~17:00
●無料
紫雲家元池坊九頭竜支部 村田 ☎0776-72-0531

6/24(日)
福井市立図書館
あそびとえほん
●15:00~15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

6/28(木)
福井市立みどり図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんでんくらぶ
●11:00~11:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

5/24(木)
福井市立みどり図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんでんくらぶ
●11:00~11:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

5/27(日)
金津創作の森 第1・第2駐車場
第18回
フレンチ・トースト・ピクニック2018
●10:00~16:00
●無料
FTP実行委員会 伊藤 ☎090-3767-2356

5/27(日)
福井市立図書館
あそびとえほん
●15:00~15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

6/2(土)
福井市立清水図書館
こどもえいが会
●14:00~
●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

6月(毎週土曜日)
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみかかせ会
●15:00~15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

6月(6/17を除く毎週日曜日)
福井市立みどり図書館
えほんとかみしばいのよみかかせ会
●14:00~14:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

6月(毎週日曜日)
福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみかかせ会
●14:00~
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

6/9(土)
福井市立図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00~11:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5月(5/20を除く毎週日曜日)
福井市立みどり図書館
えほんとかみしばいのよみかかせ会
●14:00~14:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

5月(毎週日曜日)
福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみかかせ会
●14:00~14:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/10(木)
福井市立みどり図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんでんくらぶ
●11:00~11:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

5/12(土)
福井市立図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00~11:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/18(金)~5/27(日)
福井市美術館
第31回市美展ふくい
●9:00~17:15 ●無料
市美展ふくい実行委員会 事務局
(福井市美術館) ☎0776-33-2990

5/19(土)
福井市立桜木図書館 おはなし室
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00~11:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/19(土)
福井市立みどり図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●14:00~14:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

5/20(日)
福井県立恐竜博物館 実習室
博物館自然教室
「鳥の骨に残る恐竜の痕跡」
●13:00~15:00
●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0770-88-0001

4/25(木)
福井県立若狭図書館学習センター
おひざでだっこの会
●10:30~11:00
●無料
福井県立若狭図書館学習センター
☎0770-52-2705

4/26(木)
福井市立みどり図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんでんくらぶ
●11:00~11:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

4/27(金)~6/3(日)
越前市武生公会堂記念館 展示室2・3
紫式部・源氏物語関連企画展
「光と影が織り成す源氏物語
切り絵と竹灯籠展」
●10:00~18:00(入館は17:30まで)
●一般200円(高校生以下・障がいのある方
とその介助者(1人まで)無料
越前市武生公会堂記念館 ☎0778-21-3900

4/28(土)
福井市立図書館
カードホルダーをつくろう
●10:30~11:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/30(月・休)
勝山城博物館 企画展示室・ホールほか
第12回勝山城清明茶会
●9:30~15:00頃
●茶券券(全4席)・6,500円、野点券のみ300円
勝山城博物館 総務課 ☎0779-88-6200

5月(毎週土曜日)
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみかかせ会
●15:00~15:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/6(日)
福井市立図書館
本 de おさんぽ
●10:30~11:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/6(日)
福井市立清水図書館
こどもえいが会
●14:00~
●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

夢で世界を変えていく

セーレン

株式会社 www.seiren.com

- 車載資材事業
- スポーツ・ファッション事業
- 環境・生活資材事業
- メディカル事業
- エレクトロニクス事業
- ビスコテックス事業

「ハーモニーホールふくい」会員制度のご案内

特別協賛会員
主催事業の目的にご賛同・ご支援いただける方が対象です。会員期間はご入会の日から1年後の月末まで、個人会員の年会費は一口につき50,000円です。※法人協賛会員、冠協賛会員の制度もあります。

- ・ご芳名掲載
- ・チケット優先予約(一般・プレイガイド発売日の4日前、インターネットでは2日前)
- ・チケット割引購入(枚数制限無)
- ・チケット引換券のご提供(ご協賛金額の1/4相当分または広告掲載)

ふくい文化友の会
年会費3,000円で、どなたでもご入会いただけます。

- ・チケット優先予約(一般・プレイガイド発売日の3日前、インターネットでは2日前)
- ・チケット割引購入(各公演2枚まで)

共通特典 ・情報誌「季刊パンカ」の送付 ・文化施設等の見学ツアーへの参加